



## 2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月27日

上場会社名 株式会社 エノモト 上場取引所 東  
 コード番号 6928 URL http://www.enomoto.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 延公  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループ統括執行役員 (氏名) 山下 久幸 TEL 0554-62-5111  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月3日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	4,888	△6.2	269	△30.7	281	△26.5	179	△31.2
2018年3月期第1四半期	5,214	16.3	388	73.3	383	94.1	260	79.3

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 △122百万円 (—%) 2018年3月期第1四半期 79百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	26.41	26.33
2018年3月期第1四半期	43.50	43.34

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	22,614	14,404	63.6
2018年3月期	23,479	14,761	62.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 14,389百万円 2018年3月期 14,740百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	△2.7	1,700	1.5	1,700	6.1	1,300	4.3	191.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	6,865,360株	2018年3月期	6,865,360株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	57,276株	2018年3月期	70,036株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	6,799,531株	2018年3月期1Q	5,999,693株

（注）当社は、2017年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. その他	7
継続企業の前提に関する重要事象等	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体としては成長基調を維持していますが、輸出の鈍化や原材料価格の上昇といった悪材料による市場の慎重化の影響から、勢いは緩やかなものとなっております。

海外におきましても、概して成長を持続していますが、アメリカの関税政策の動向や各地の地政学的なリスクなどの不安材料が存在しております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、市場の長期的な成長予測は変わりませんが一部製品における在庫調整局面や原材料価格の上昇が下方圧力となり、一時的な横ばいの情勢となっております。

このような状況下、当社グループは従前以上の品質改善と製造コスト低減を目的とした製造工程の自動化・効率化を組織的に推進し、売上及び収益力の最大化に努めております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は48億8千8百万円（前年同四半期比6.2%減）、営業利益は2億6千9百万円（同30.7%減）、経常利益は2億8千1百万円（同26.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億7千9百万円（同31.2%減）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

#### ① IC・トランジスタ用リードフレーム

当製品群は、自動車向け、民生用機器向けが主なものであります。自動車向け部品の需要は堅調な推移を見せておりますが、海外における一部民生機器向け部品の受注減の影響を受けました。その結果、当製品群の売上高は18億4千3百万円（前年同四半期比7.7%減）となりました。

#### ② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。自動車向け部品や、大型ディスプレイ及びアドバタイズメント等の設備向け需要が増加いたしました。その結果、当製品群の売上高は7億8千万円（同6.5%増）となりました。

#### ③ コネクタ用部品

当製品群は、スマートフォン向け、自動車向けが主なものであります。自動車向け部品は堅調に推移しておりますが、スマートフォン向け部品は北米メーカー向けの出荷が予測より後倒しとなった影響を受けました。その結果、当製品群の売上高は20億4千1百万円（同12.1%減）となりました。

#### ④ その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は2億2千3百万円（同38.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期に比べ8億6千5百万円減少し、226億1千4百万円となりました。流動資産は、現預金及び売上債権の減少により前期に比べ5億4千2百万円減少の118億9千万円となりました。固定資産は、海外子会社の建物の売却により減少したため、前期に比べ3億2千2百万円減少の107億2千3百万円となりました。

一方、負債合計は、前期に比べ5億7百万円減少し、82億9百万円となりました。これは主に仕入債務及び借入金金の減少によるものです。

また、純資産は為替換算調整勘定の減少により144億4百万円となりました。この結果、自己資本比率は、63.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、2018年5月10日に発表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,085,503	3,840,654
受取手形及び売掛金	5,351,846	4,788,785
商品及び製品	703,283	698,700
仕掛品	911,138	944,541
原材料及び貯蔵品	1,205,725	1,271,393
未収入金	143,091	283,766
その他	35,377	65,114
貸倒引当金	△2,621	△2,471
<b>流動資産合計</b>	<b>12,433,344</b>	<b>11,890,485</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	8,965,513	8,604,633
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,966,837	△5,906,474
建物及び構築物（純額）	2,998,676	2,698,158
機械装置及び運搬具	12,433,440	12,202,163
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,143,634	△8,997,343
機械装置及び運搬具（純額）	3,289,805	3,204,820
工具、器具及び備品	3,447,585	3,455,812
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,087,048	△3,040,246
工具、器具及び備品（純額）	360,537	415,565
土地	2,877,609	2,877,609
建設仮勘定	154,749	174,360
<b>有形固定資産合計</b>	<b>9,681,378</b>	<b>9,370,514</b>
無形固定資産	95,224	90,761
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	822,892	810,079
退職給付に係る資産	135,039	131,699
繰延税金資産	82,433	77,778
その他	261,510	275,433
貸倒引当金	△32,700	△32,700
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,269,175</b>	<b>1,262,290</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>11,045,778</b>	<b>10,723,567</b>
<b>資産合計</b>	<b>23,479,123</b>	<b>22,614,052</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,108,225	4,726,040
短期借入金	1,092,547	993,575
未払法人税等	164,527	96,584
賞与引当金	318,000	141,000
その他	949,269	1,190,221
流動負債合計	7,632,570	7,147,422
固定負債		
長期借入金	124,348	104,352
繰延税金負債	204,359	260,162
退職給付に係る負債	193,828	186,496
役員退職慰労引当金	110,076	68,992
その他	162,715	152,559
再評価に係る繰延税金負債	289,669	289,669
固定負債合計	1,084,997	1,062,233
負債合計	8,717,568	8,209,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,749,333	4,749,333
資本剰余金	5,088,699	5,082,571
利益剰余金	4,913,988	4,855,733
自己株式	△86,773	△70,963
株主資本合計	14,665,248	14,616,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,932	94,670
土地再評価差額金	△407,071	△407,071
為替換算調整勘定	412,454	116,395
退職給付に係る調整累計額	△35,387	△31,380
その他の包括利益累計額合計	74,928	△227,386
新株予約権	21,379	15,109
純資産合計	14,761,555	14,404,397
負債純資産合計	23,479,123	22,614,052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	5,214,347	4,888,583
売上原価	4,274,532	4,074,607
売上総利益	939,814	813,975
販売費及び一般管理費	551,308	544,928
営業利益	388,506	269,047
営業外収益		
受取利息	2,071	2,615
受取配当金	2,627	2,504
受取賃貸料	15,947	15,947
為替差益	—	3,743
その他	898	7,207
営業外収益合計	21,544	32,017
営業外費用		
支払利息	6,308	6,173
債権売却損	3,380	3,737
租税公課	2,031	2,123
為替差損	11,706	—
減価償却費	2,760	4,981
その他	809	2,344
営業外費用合計	26,997	19,358
経常利益	383,053	281,706
特別利益		
固定資産売却益	1,947	13,961
特別利益合計	1,947	13,961
特別損失		
固定資産売却損	8,430	3,708
固定資産除却損	10,430	2,089
特別損失合計	18,861	5,797
税金等調整前四半期純利益	366,139	289,870
法人税、住民税及び事業税	51,420	46,367
法人税等調整額	53,723	63,921
法人税等合計	105,144	110,288
四半期純利益	260,995	179,581
親会社株主に帰属する四半期純利益	260,995	179,581

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	260,995	179,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,969	△10,262
為替換算調整勘定	△190,762	△296,059
退職給付に係る調整額	4,187	4,006
その他の包括利益合計	△181,605	△302,314
四半期包括利益	79,389	△122,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,389	△122,733
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。